

TWINCLE-J 活動報告書

日時	平成 27 年 10 月 13 日 15:30～17:30
派遣先	渋谷教育学園幕張高等学校、国際部
活動内容 生徒数：10 名 (渋谷幕張)	<p>・12月に研修でベトナムに行く予定の学生と、食というテーマで文化比較に取り組む学生（当校はユネスコ・スクールに加盟し、多文化理解教育が盛んな学校である）、計10名が参加した。形式は、初めにVNUの学生が自分かについてのプレゼン（テーマ①：アオザイと着物の比較、テーマ②：伝統料理の作り方）を行い、高校生からの質疑を受けるという形式で進められた。</p>  <p>APEC 会議で各国首脳がアオザイを着用する様子</p> <p>・高校生たちは自分の伝統的な衣装について深く考えたことが初めてだったという感想を述べていたり、ベトナムの伝統料理と比較して、日本の伝統料理にどんな印象を持っているのか、など活発に質問を投げかけていた。質問に対し国語や社会科教員志望のVNUの学生は専門的な見地から回答するなど、交流は和やかながらも深い議論が進められていた。</p>
派遣先教員 コメント	<p>すばらしい留学生に来ていただき有難うございました。「アオザイ」「食事」に関するプレゼンテーションでは、本校の生徒からベトナムについて何も知らなかったとの感想が多く、大変勉強になったようです。</p> <p>生のものを食べないベトナム人、刺身など生を好む日本人など文化の違いを実感したようです。</p>
留学生 コメント	<p>ベトナムに興味を持っている生徒が沢山いることはとても嬉しく、今回交流した生徒がベトナムにきてくれることはとても素晴らしいことだと思います。また、日本の高校を訪問できたことは、とても良い経験になりました。</p>
引率教員 コメント	<p>高校生にとっても、留学生にとってもとても良い機会になったと感じました。留学生の発表を一生懸命聞いている姿を見て、留学生もとても喜んでいました。今後もこのような活動が続いていくと良いと感じました。</p>